

2020年1月14日

**世界初 アルミ樹脂複合板「ALPOLIC™（アルポリック）」が欧州の防火規格「Euroclass A1」取得**

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之）は、当社のアルミ樹脂複合板「ALPOLIC™（アルポリック）」が、各地域や国ごとに異なる建築材料の防火規格の中でも最も厳しいとされる規格の一つである欧州の「Euroclass A1」に、アルミ樹脂複合板として世界で初めて合格したことをお知らせします。近年各国で防火規制が強化されるなか、今後豪州では「アルポリック™ NC」、欧州含む他の地域では「アルポリック™ A1」の名称で積極的に販売活動を行い、アルミ単板等の他素材からの置き換え含め、防火対応不燃グレードとして市場からの需要に応えてまいります。

当社アルポリック™シリーズは、芯材の両面にアルミニウム板等を貼り合わせて一体化した三層構造の複合板で、優れた意匠性・平面性や加工・施工時の取り扱いの良さから、建材をはじめ産業資材や広告看板用途材料として世界100カ国以上で広く使用されております。

（芯材燃焼比較）

	ALPOLIC™ PE	ALPOLIC™ / fr	ALPOLIC™ A2	ALPOLIC™ A1 ALPOLIC™ NC
可燃性成分含有比率（芯材）	100%	< 30%	< 10%	< 5%
燃焼発熱量（芯材）	> 46MJ/kg	< 14MJ/kg	< 3MJ/kg	< 1MJ/kg
欧州・豪州 防火規格／防火性能試験	Euroclass C-D (EN 13501-1)	Euroclass B (EN 13501-1)	Euroclass A2 (EN 13501-1)	Euroclass A1 (EN 13501-1) AS1530.1 (core: non combustible)

（現在、他社のアルミ樹脂複合板は A2 グレードまでに留まっている）

当社は今後、欧州をはじめ世界各国の設計事務所等へ積極的に アルポリック™ A1 及びアルポリック™ NC を展開するとともに、市場やお客様のさらなるニーズに対応すべく、アルポリック™ 製品の開発を進めてまいります。



アルポリックの高層ビル施工例

物件名：ミストラル レジデンシャルタワー

所在地：トルコ、イズミール市

規模：38階建、高さ154m、アルポリック使用面積 18,000m<sup>2</sup>



アルポリックの施工例

物件名：マリーナベイ・サンズ

所在地：シンガポール

規模：ホテル棟57階建、高さ207m、アルポリック使用面積 55,000m<sup>2</sup>

以上

本件のお問合せ先

(株)三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室

電話：03-6748-7140